


次へのヒントが見つかるケース会議シナリオ

2022年
3月1日版

<p>ルール の確認</p>	<p>「①何が原因かを探すのではなく、どうやったらうまくいくか！具体策をみんなで探すという解決志向の考え方で参加してください。 ②ここで話したことはここだけの話として守秘義務を守ってください。 ③また、質問のやりとりは短い文で、たくさんの意見がでるようにお願いします。(ルールを掲示)」</p>	
<p>終了時刻 板書</p>	<p>「会議の終了時刻は〇時〇分です。」(現在時刻から 30~40 分後)</p>	<p> 〇時〇分 を記入</p>
<p>事例 報告</p>	<p>「では、事例について報告をお願いします。一番困っていることから話してください。5分程度で途中になってもかまいません。」</p>	<p> 〇時〇分 を記入</p>
<p>ゴール 仮設定</p>	<p>「この会議が終わった時に、どんなヒントが見つかっていたら良いと思いますか？思っている会議のゴールを教えてください。」</p>	
<p>短い質問 とリソース 探し</p>	<p>「参加者のみなさんから短い質問をして、短く答えてもらいます。知らないことは知らないと答えてください。【すでにできていること】やお手元のリソース一覧も参考にして【その人が持っている資源】について探せる質問だと、なお良いです。質問が思いつかない人はパスをしてください。」(※時間に合わせて2~3周調整しながら)</p> <p></p> <p>★一人の質問者が長く話す時はファシリテーターの大きな介入ポイント！ ★掲示の板書を指すなどして意識喚起を！</p>	<p> 〇時〇分 を記入 ※人数などに 応じて調整</p> <p></p>
<p>ゴール 再設定</p>	<p>「みなさんとのやり取りを終えて、今思い描いているゴールはこのままでよろしいですか？変更があれば教えてください。」</p>	<p>変更があれば 二重線で消し て書き換える</p>
<p>解決の 対応策</p>	<p>「では、次へのヒントにつながる、対応策を思いついた人から「〇〇する」という肯定の動詞の形でアイデアを出してください。質より量がたくさん出る方がいいですし、一見不可能なものでも大歓迎です。また、事例提供の人は、みなさんからの意見が出されている間は聴いていてください。」</p>	<p> 〇時〇分 を記入 ※人数などに 応じて調整</p>
<p>提供者に よる決定</p>	<p>「みなさんから出された対応策で、できそうかな？と思うものをいくつか選んでください。」(赤丸をつける)</p>	<p></p>
<p>感想</p>	<p>「では、最後にこの会議でみなさんと一緒にヒントを探した感想をお願いします。」 ※時間的余裕があれば、終了時間を改めて告げて参加者からも提供者に一言。</p>	<p> 感想まと めて板書</p>

「最初に示した通りこの会議での話はここだけで終わりです。みなさんありがとうございました」



会議運営のポイント！

守秘義務

学校は守秘義務は守られやすい環境であるけれど、事例提供者が安心して自分の悩みや困りごとを出せるためにも、「ここだけの話題で」の確認を。会議後に「よかれ」と思って、重ねてアドバイスされ続けられないことで提供者を守る視点も必要！

ゴール設定

全てが解決している姿ではなく「少し良くなっている」状態をイメージしてもらるように！ゴールの再設定の時でもよいので、スモールステップの目標だとよい！★ココはファシリテーターの積極的な介入ポイント！参加者みなさんとの目線合わせにも！

質問とリソース探し

質問は短いやりとりになるように！一人がしゃべり始めると収まりがつかなくなるので、最初に「短文で！」を強調して！なかなか質問が出ない時には、★「うまくいってるときはどんな時？ ★「どんなことが得意なんでしょう？」などリソースを探すヒントを！

解決のための対応策

対応策はブレインストーミングの要領で！選択肢がたくさんある中から選んでもらうことを大切に！「実現性が少ない」と思われるようなことでも事例提供者の視点以外の発想がうまれる可能性もある。★「連携する」連携先として考えられるのはどんな機関でしょう？など

エリア分け板書例

ルール ○解決志向 ○守秘義務 ○短いやりとり	今日のゴール 母ともっと話ができるようになるにはどうすればよいか 母への子育ては手が回らない かわわりのとてがほしい	解決の対応策 10時35分 - スポ小での頑張り共有の場を作る - 母が気が休まることを提案 - 祖父母にも授業を見てもらう - (こ)をどう思ってるかきく - SCと母の時間を作る - 民生委員の方に話を聞いてみる - クラスのメダカ係になり活マクの場面を作る - 母と互いのことを知り合えるような面談をする。 - 地域のことを母に教えてもらう
終了時刻 10時40分	質問・リソース探し 10時20分	- 担任と本人のかかわりは？ →よい - 家族構成は？ - 母が気にされていることは？ →忙しい、祖父母からのプレッシャー - 本人の良いところ →動物好き、優しい、人なつこく - 家のことを話すか？ 好かれる →母から家で言われていることを話す - 頑張っていることは？ →習いごと スポ小野球 - 学習面は心配 気持ちに向かない - 母の信頼できる人 → 民生委員に相談も - 祖父母と母のかかわり → 頼りにしている
事例報告 10時05分	- Kは小学1年生 - 母とどうかかわるとよいか... - 他児とのトラブル - 習い事 多 - 母...本人への期待高い - 他の保護者から心配の声 - 母 忙しそう、じっくり話したい 経済的なことを心配 母子家庭 トラブルがあることも心配 - 学校と家庭との態度差 - 祖父母からの母へのプレッシャー	決定 赤丸で囲む 感想

WBの1/3を目安にすると整理しやすい